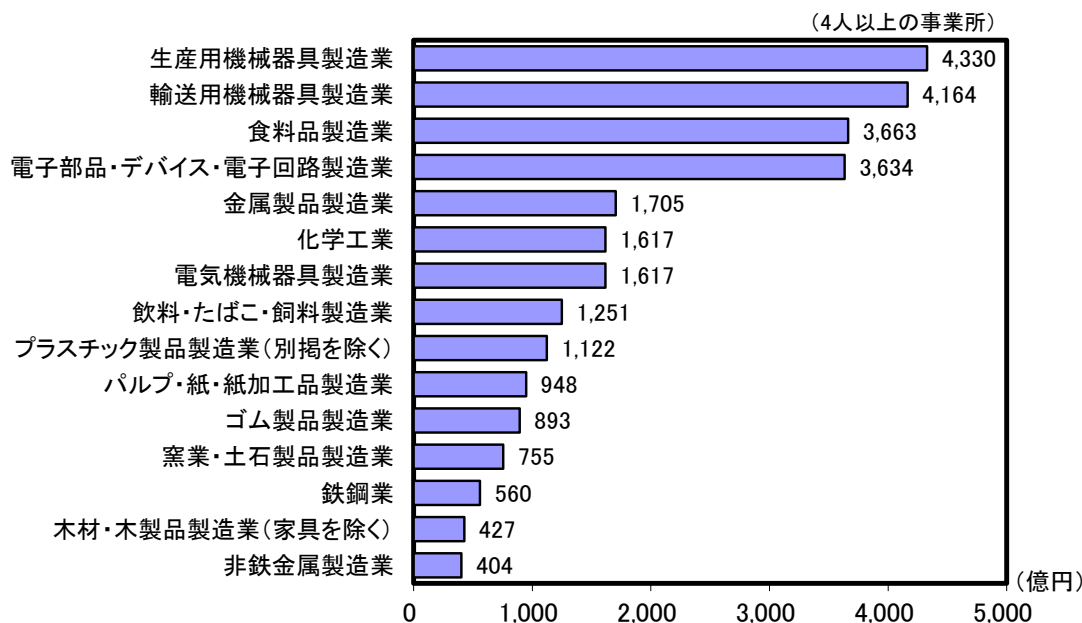


熊本県の業種別製造品出荷額等（平成29年）



解 説

【概要】

平成29年の県内事業所の製造品出荷額等（4人以上）は、2兆8,392億円で、前年の2兆6,722億円から6.2%増となった。

業種別に製造品出荷額が多かったのは、生産用機械器具4,330億円、輸送用機械器具4,164億円、食料品製造業3,663億円の順となった。

また、前年と比較すると、生産用機械器具、輸送用機械器具などが増加したものの、電子部品・デバイス・電子回路、プラスチック製品などは減少した。

○製造品出荷額等

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額の合計であり、消費税を含んだ額。

○製造品出荷額

事業所の所有に属する原材料により製造された生産品で、その事業所から出荷したものの額。同一企業に属する他事業所へ引き渡したり、自家使用したのものも含む。

○加工賃収入額

他企業の所有に属する主要原材料によって製造し、あるいは他企業の所有に属する製品又は半製品に加工、処理を加えた場合、これに対して受け取った又は受け取るべき加工賃。

○その他の収入額

転売収入、修理料収入額、冷蔵保管料、自家発電の余剰電力の販売収入額などの収入額。

注：製造品出荷額等は、平成29年1月から12月までの1年間における合計。

資料出所	調査期日	調査周期
「平成30年工業統計調査」 経済産業省	平成30年6月1日	毎年